

# We Guard All

トップメッセージ | 高谷 康久

成長を加速させる

「グループシナジー」

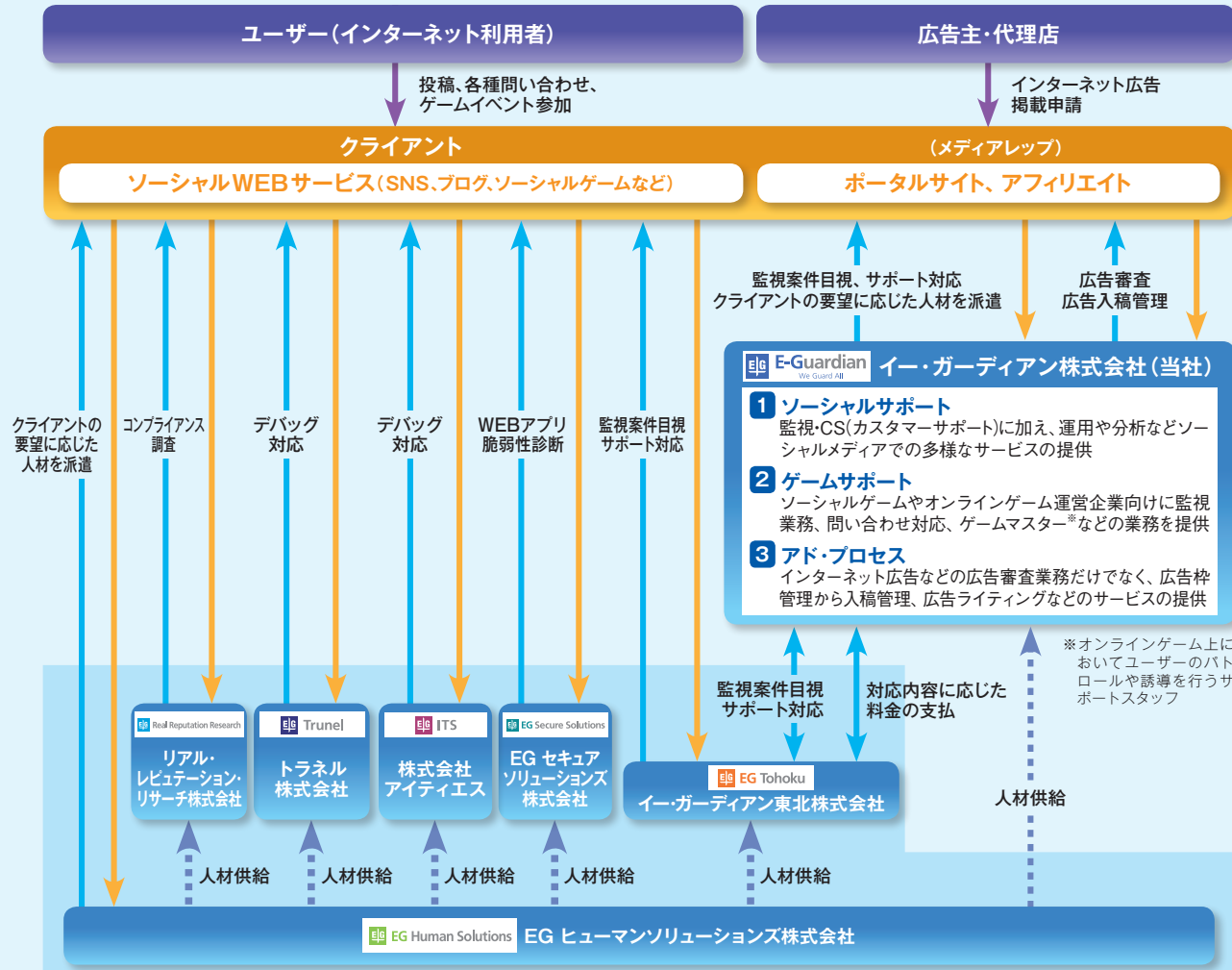
株主・投資家の皆様へ

**E-G**通信

第20期

2016年10月1日～2017年9月30日

誰もが安心・安全にインターネットを使える社会を目指します。



「イー・ガーディアン東北㈱」「EGセキュアソリューションズ㈱」「EGヒューマンソリューションズ㈱」は平成29年5月12日付で「イー・オーベ㈱」「HASHコンサルテイング㈱」「リンクスタイル㈱」よりそれぞれ商号変更いたしました。

800社を超える運用実績	・UUUM株式会社	・株式会社gumi	・グリーアドバタイジング株式会社
	・株式会社シーエー・モバイル	・ソフトバンク株式会社	・株式会社ネットマーケティング
	・株式会社バンダイナムコエンターテインメント	・楽天株式会社	・株式会社リクルートライフスタイル <b>その他多数</b>

■ 連結子会社    ➡ 対応内容に応じた料金の支払

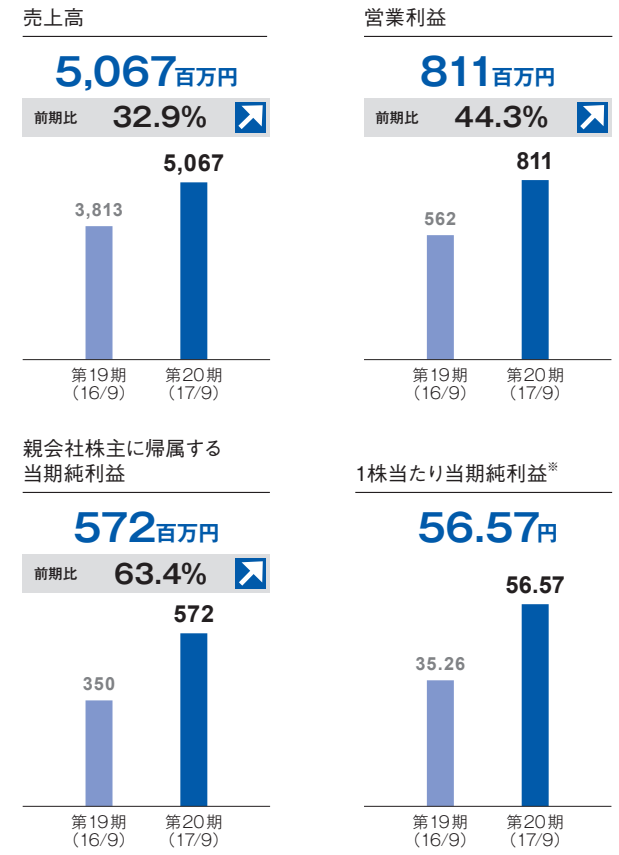
インターネット関連市場の成長とグループシナジー効果の発揮により、引き続き増収増益を達成しました。

当社グループは、総合ネットセキュリティ企業を目指し、各分野でNo.1サービスの量産を目標に、事業拡大と収益性向上を追求してまいりました。引き続き、当社事業領域であるインターネット関連市場で様々なサービスが展開されていく中で、個人情報漏洩やアプリケーションの脆弱性を狙った攻撃などのセキュリティ侵害が深刻化しており、インターネットにおける安全性を求める声は一層高まりを見せています。当社は、従来の事業をさらに強化するとともに、LINE株式会社が展開する、法人向けCSサービス「LINE カスタマーコネクト」の販売・運用代理パートナーとして、チャットボットを活用したCSサービスの提供を開始するなど、さらなる飛躍を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
高谷 康久

業績ハイライト



Point グループシナジー効果を発揮し順調に成長

市場の追い風を捉えたことと、これまで行ったM&Aによるシナジー効果で成長が加速しました。顧客のニーズにワンストップで応えられる、総合ネットセキュリティ企業として着実に前進してまいります。

※当社は、平成28年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。



## “We Guard All”の原点に立ち返り、一気通貫でサービスを提供できるシナジーを活かして成長をスピードアップします。

### 2017年9月期（第20期）も対前年比で大幅な業績向上となりましたが。

対前年比では、売上高で30%以上、経常利益で50%以上の向上となりました。この成長には、すべての事業分野が寄与しました。

当社はこれまでに様々なM&Aを行い、ワンストップで一気通貫のサービスを提供できる体制を整えてきましたが、そのシナジー効果が発揮され始めています。また、人工知能(AI)を活用したシステムと人によるサポートを組み合わせた当社のサービス品質が、多くの顧客企業から評価されてきたことが、好業績に結び付いています。

### ソーシャルサポート分野ではいかがでしたか。

新しい動きとしては、本年1月にビットコインの本人認証サービス提供を開始しました。この仮想通貨をめぐる市場は今後ますます拡大していくと考えております。

また、4月にはLINE(株)の法人向けサービス「LINEカスタマーコネク」の販売・運用代理パートナーに採用されました。企業のカスタマーサポートはLINEをインターフェースとする傾向にあり、当社がこれまで培った「AIと人」を利用したサービスの提供により、円滑・効率的なサポートの実現に寄与してまいります。

### ゲームサポートの分野も成長しています。

7月にゲーム・エンタメ業界に特化したチャットボットソリューション「G-Bot」の提供を開始しました。AIを活用しつつ人のサポートも組み合わせることで、大量かつ質の高いサービス提供が可能であり、今期はさらに業績に貢献するものと期待しています。

もう1つは中国や韓国などのゲーム企業の日本進出の増加です。これら進出企業は日本でサポート体制を有していません。第20期はこのニーズの多くを当社が取り込むことにより、業績の上乗せが可能となりましたし、今期も引き続き拡大していくものと考えています。

### アドプロセスの成長率は各分野のなかで最も高かったようですね。

広告業界の人手不足と過重労働問題がBPOを加速しており、広告系のノウハウを持つ人材を擁するのが当社の強みであるため、このようなニーズを取り込むことが可能となりました。現状では当社のセンターにおけるサービス提供の他、50人以上の当社社員が客先常駐していますが、それでもすべてのオーダーに答えられていません。この分野は今後さらに拡大していく傾向にあるので、人材の確保・育成をしつつさらなる成長に備えます。

### 画像監視やサイバーセキュリティの分野はどうでしたか。

東京大学と連携して開発した「ROKA SOLUTIONS」などの既存の監視システムに加えて、8月には「Kiducoo AI(キヅコウ エーアイ)」の提供を開始しました。これはロゴやキャラクター盗用などのパトロールを行う画像内物体検知システムです。しかもロゴマークや製品などと一緒何が画像に写っているのかを正確に読み取ってデータ化することもできるため、顧客企業から相談されて一緒に用途開発するケースが増えており、潜在的なニーズは計り知れないほど大きいと考えています。

また、サイバーセキュリティについても順調に成長しており、さらに人材獲得と育成を進めて、ニーズに応えていきます。

### 海外展開やブランド力強化についても進捗しているようですが。

フィリピンに当社独自拠点を開設し、11月から稼働し始めました。当社のサービスが海外でも強い競争力を持っていることを日々感じますし、フィリピンに続く第2の海外拠点開設も視野に入ってきています。

また、営業体制も、10月から当社営業スタッフが子会社の製品を含めてすべての商材を扱えるようにし、販管費を増やさずにシナジー効果を発揮できるよう最適化しました。

従って、当面の課題は、M&Aで築いてきた一気通貫のサービス提供によるシナジー効果を、よりスピーディに発揮できるようにすることです。

このような方針をより確実なものにするために、2

つのことを行いました。その1つが企業理念を“We Guard All”の原点に戻したことです。“All”にはインターネットユーザーや顧客企業はもちろん、株主の皆様や現在すでに1,000人を超える従業員も含まれており、当社のミッションを伝わりやすくしました。

そしてもう1つが、イー・ガーディアングループとしてのブランド力強化です。グループ会社のイーオペ(株)をイー・ガーディアン東北(株)に、リンクスタイル(株)をEGヒューマンソリューションズ(株)に、HASHコンサルティング(株)をEGセキュアソリューションズ(株)に商号変更し、シナジー効果をより発揮しやすいようにしました。

今後も、当社はスピード感を持って着実な業績向上に取り組んでまいりますので、株主の皆様の一層のご支援をお願い申し上げます。



代表取締役社長  
高谷 康久



## 1 グループのブランド力の強化のため、CIおよび子会社の社名を変更

2017年5月12日に設立20年目を迎えたことを機に、子会社6社のCIを、当社本体のロゴにある「インターネットの守護神でありたい」という願いを込めた盾(たて)モチーフのシンボルマークに統一いたしました。また、イーオペ(株)、リンクスタイル(株)、HASHコンサルティング(株)の社名を、それぞれ「イー・ガーディアン東北(株)」、「EGヒューマンソリューションズ(株)」、「EGセキュアソリューションズ(株)」に変更いたしました。

CIおよび子会社の社名変更によりグループのブランド認知を高めるとともに、グループ間の協力体制をより

強化することで、総合ネットセキュリティ企業としてさらなる飛躍を目指し、企業価値向上を目指してまいります。



## 2 画像内物体検知システム「Kiducoo AI」を新たに提供開始

富士キメラ総研が実施した『2016人工知能ビジネス総調査』によると、人工知能(AI)ビジネスの国内市場は、2030年には2兆1200億円と、2015年の14.1倍に拡大すると予測されております。このような市場の拡大やニーズの高まりを受け、画像内物体検知システム「Kiducoo AI」を開発いたしました。

「Kiducoo AI」は、最新の物体検知アルゴリズムに当社のAI技術を融合することで、SNSやインターネット広告などの画像を自動分析し、企業のマーケティングなどをサポートするシステムです。画像に「何が写っているか」「どこに写っているか」の分析を得意とするため、特定のターゲットにとって何がトレンドとなっている

か、特定のシーンで使用されている商品の傾向等を導き出し、マーケティングデータの収集に役立てることができます。また、インターネット広告などの画像解析により、広告クリエイティブ・配信先などを最適化するデータ・マネジメント・プラットフォーム(DMP)をサポートしてまいります。



## 会社概要 (2017年9月30日現在)

商号 イー・ガーディアン株式会社 E-Guardian Inc.  
 代表者名 代表取締役社長 高谷 康久  
 設立 1998(平成10)年5月  
 資本金 36,428万円  
 従業員数 連結1,075名(うち契約社員数845名)  
 本社 〒106-0045  
 東京都港区麻布十番1-2-3 プラスアストルビル 4F  
 TEL:03-5575-2561 FAX:03-5575-0621

- センター所在地
- 東京センター  
〒169-0074  
東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー 28F  
TEL:03-6770-2192 FAX:03-6770-2193
  - 立川センター  
〒190-0012  
東京都立川市曙町2-34-7 ファーレイストビル 6F  
TEL:042-847-3300 FAX:042-847-3301
  - 大阪センター  
〒530-0003  
大阪府大阪市北区堂島1-5-17 堂島グランドビル 7F  
TEL:06-6346-6080 FAX:06-6346-6180
  - 宮崎センター  
〒880-0805  
宮崎県宮崎市橋通東4-1-2 宮崎野村證券ビル 7F  
TEL:0985-42-7900 FAX:0985-42-7901
  - 熊本センター  
〒860-0863  
熊本県熊本市中央区坪井2-2-35 熊電プラザビル1F  
TEL:096-341-2525 FAX:096-341-2526

- 関連会社
- イー・ガーディアン東北株式会社\*
  - EGセキュアソリューションズ株式会社\*
  - トラネル株式会社
  - EGヒューマンソリューションズ株式会社\*
  - リアル・レピュテーション・リサーチ株式会社
  - 株式会社アイティエス
  - E-Guardian Philippines Inc.
- \*2017年5月12日付で「イーオペ(株)」「HASHコンサルティング(株)」「リンクスタイル(株)」より商号変更いたしました。

- 事業内容
- ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング
  - リアルタイム投稿監視業務
  - ユーザーサポート業務
  - オンラインゲームカスタマーサポート業務
  - コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務
  - コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・
  - 広告審査代行サービス業務
  - 人材派遣業務
  - デバッグ業務
  - サイバーセキュリティ関連業務

## 株式情報 (2017年9月30日現在)

株式の状況

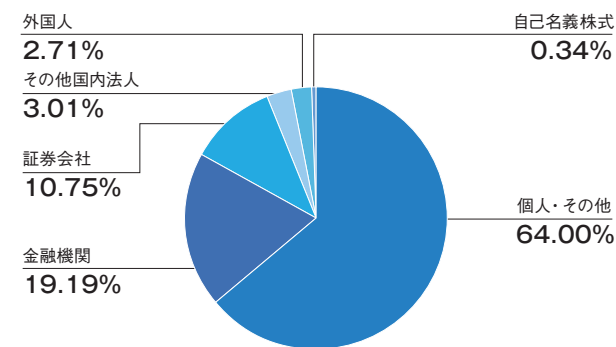
発行可能株式総数 32,400,000株  
 発行済株式の総数[うち自己株式 35,682株] 10,405,800株  
 株主数 7,502名

### 大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
高谷 康久	1,036,700	10.00
五味 大輔	500,000	4.82
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	432,900	4.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	279,500	2.70
株式会社SBI証券	245,000	2.36
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	195,100	1.88
楽天証券株式会社	180,000	1.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	178,900	1.73
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	175,500	1.69
三井住友信託銀行株式会社(信託E口)	168,580	1.63

(注)1. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。  
 2. 持株比率は小数点第2位未満を四捨五入して表示しております。  
 3. 自己株式には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式(168,580株)は含まれておりません。

### 所有者別株式数の分布状況



## コラム Column

## 通貨の革命!? 「ビットコイン」

「ビットコイン」とは、2009年に運用が開始された仮想通貨である。円やドルと同じように取引できるうえに、中央銀行の様な機関を必要としないため、安全かつ低コストで取引できるのが特長だ。2017年の年明けに価格が一時最高額を更新し、2016年初めと比較すると取引価格が2倍に上昇するなど、その市場は盛り上がりを見せている。

当社は、2016年5月末の改正資金決済法の成立により、仮想通貨取引所が登録制となり、口座開設時の本人確認も義務付けられることを受け、ビットコイン口座開設時に必要となる本人確認資料の審査を行う「ビットコイン本人認証サービス」を提供開始した。これまで培ってきたノウハウを活かし、ビットコイン取引所運営者の業務軽減に寄与していく。



### ホームページのご紹介

ホームページでも様々な情報をご覧いただけます。

#### トップページ

<http://www.e-guardian.co.jp/>



#### 株主・投資家情報

<http://www.e-guardian.co.jp/ir/>



### 株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月に開催
株主名簿管理人	〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL: 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告方法	電子公告とする。 やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行う。

電子公告掲載 URL

<http://www.pronexus.co.jp/koukoku/6050/6050.html>



イー・ガーディアン株式会社

<http://www.e-guardian.co.jp/>

〒106-0045

東京都港区麻布十番 1-2-3 プラスアストルビル 4F

TEL:03-6685-2564 FAX:03-5575-0621

